

(様式 2)

令和 5 年 2 月 2 7 日

### 女性の就農環境改善計画

(令和 5 年度女性の就農環境改善支援事業)

実施するメニュー (該当に○)	第 4 の ( 1 ) (施設等確保の取組)	○
	第 4 の ( 2 ) (グループの新たな取組)	

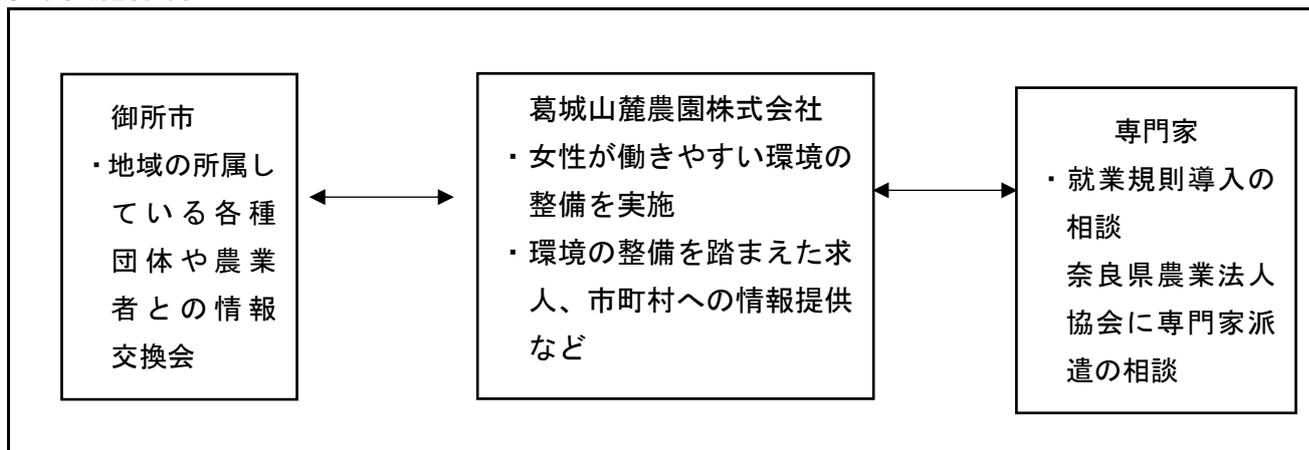
#### 1 地域取組主体の概要

名称	葛城山麓農園株式会社	
所在地	奈良県御所市檜原 1 6 1 9 - 3	
代表者	西村俊伸	
主な組織の事業内容 (注)	<p>・ 事業内容 : 「葛城山麓の観光資源と地元食材 (大和野菜等) の地域資源と農地 (耕作放棄地) を活用し地域活性化する。」を理念に、葛城山麓の観光資源である葛城古道ぞいの農地で、大和野菜の生産販売、農家レストランでの大和野菜を使ったメニューの提供と加工品の販売。</p> <p>■ 農産物の生産 (所有農地約 3. 4 h a (露地約 3. 1 h a、施設約 0. 3 h a) で大和野菜等の生産)</p> <p>葛城山の東斜面にあり朝日を浴び西日が入らず、ほとんど生活排水の入らない、よい農作物が出来る農地で、大和伝統野菜や西洋野菜やハーブやあまり出回らない希少な野菜をこだわって栽培しています。</p> <p>・ 経営規模 : 3. 4ha (品目 : 露地多品目 (さつまいも、じゃがいも、にんにく、かぼちゃ、たまねぎ、にんじん、果樹、山菜等) 3. 1ha、施設多品目 (春夏 : スイートコーン、ミニトマト類、ピーマン唐辛子類、ミニキュウリ類、ズッキーニかぼちゃ類、葉菜類、ハーブ類等、秋冬 : 根菜類 (大根、カブ、にんじん等)、キャベツ、ブロッコリー、カリフラワー、ケール、葉玉ねぎ、葉菜類、ハーブ類等) 0. 3ha)</p> <p>■ 加工品の製造販売</p> <p>自社生産した農産物と出来るだけ地元食材を組み合わ</p>	女性農業者の 人数 : 1 4 人 (内役員 1 人)

	<p>せた加工品</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジェラート（自社農園の大和伝統野菜の大和いもと地元酒蔵の酒粕を使用したジェラート、自社農園の黒豆きなこ地元杉樽天然醸造の醤油のジェラート等）</li> <li>・柚子胡椒（自社農園のゆずと自社農園のハラペーニョ）</li> <li>・黒にんにく塩（自社農園のにんにくを使用）</li> <li>・にんにくの醤油漬（自社農園のにんにくと地元杉樽天然醸造の醤油）</li> <li>・その他加工品多数</li> </ul> <p>■農家レストラン（レストランと加工所）</p> <p>奈良盆地が一望でき大和三山を見渡せる場所にあり、奈良県内産材を使ったモダンな建物で、四季折々の自社農園の大和伝統野菜をはじめ、西洋野菜やハーブをふんだんに使用します。また、フードマイレージの少ない、地元御所市を中心とした近郊の優良な企業の地元食材を使用し、ジャンルにとらわれずに旬にこだわった創作料理を、名勝「大和三山」を眺めながら提供します。</p> <p>■従業員数：18名（正社員6名アルバイト12名） （うち女性13名（正社員3名アルバイト10名））</p> <p>■離職率の低下を狙いとした既存の取組</p> <p>1年単位の変形労働時間制、男女別水洗トイレ、更衣室、浴室シャワー、休憩室、等の制度と設備を導入した。多様な人材を確保するために、女性正社員を2020年から2名雇用、2021年に1名雇用している。</p>	
--	---	--

（注）主な組織の事業内容は、具体的に記載する。

## 2 事業実施体制



(注) 実施に必要な関係機関との実施体制を記載する。

## 3 女性の農業への呼び込み・定着・活躍のための取組計画（実績）

### (1) 地域取組主体における女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題（注）

#### 【社会情勢等を踏まえた地域の女性農業者の課題】

- ・露地さつまいもを含めたいも類の生産面積の拡大に向けて、積極的に女性の雇用を増やしていきたい考えです。
- ・一方で、地域では、市が主導して、「ごせブランド」認証を行い御所の農産物の産地形成に向けて生産振興を行っていますが、近年の資材価格の高騰や生育不順等による減収、また、市内の農業者は高齢化しており、離農者が増えている状況です。また、当社においても時給を含めた労働環境の整備へ投資することが難しく、女性の確保が難しい状況です。

#### 【現状の労働環境を踏まえた施設等の必要性（既存の施設等の利用状況を含む）】

- ・女性従業員13名のうち、6名が農業生産部門（施設と露地野菜の生産）に従事しています。
- ・露地栽培でのさつまいもを含めたイモ類の生産面積拡大に伴って、堀取機を導入済みで機械化省力化を図っていますが、収穫時の女性の体力的な負担が課題となりアシストスーツの導入が必要です。
- ・農業生産部門において雇用を拡大していくにあたり、農業インターンシップで女性参加が体力的に農業の適性があるかどうかを自分で確かめたいとの声もあり、体力的な適性が入社するかどうかの判断基準になっております。雇用拡大するには女性の体力的な負担が課題となりアシストスーツの導入が必要です。

**【その他女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題】**

- ・女性の雇用を確保し、定着させていくためには、本事業で取り組む女性の体力的な負担を軽減するアシストスーツの導入が必須で、また、男女差なく他産業のように働きやすい環境の整備の為に就業規則の導入を進めていくことが必要です。

(注) (2)、(3)の取組に係る具体的な課題を記載する。

**(2) 女性の働きやすい環境を整備するための託児スペース、男女別トイレ、更衣室等の確保にかかる計画（実績）**

確保する施設等の区分		①託児スペース ②男女別トイレ ③更衣室 ④休憩スペース ⑤アシストスーツ、高さが調節できる作業台等の備品の確保 ⑥その他					
区分番号 (注1)	時期	確保場所	数量	利用する 女性農業 者(注2) の人数	事業費 (千円)	国庫補助金	備考
⑤アシスト スーツ(SMサ イズ×2、MLサ イズ×2合計4 台)	R5.6	倉庫(男女別 トイレ、更衣 室、浴室シャ ワー、休憩室 がある)	4	6	396	360	
計			4	6	396	360	

(注1) 「確保する施設等の区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること。また、⑤又は⑥を選択した場合は、確保する施設等の名称も記載すること。

(注2) 農業者は、新規参入者、自営農業就農者(結婚を機に就農された者を含む)、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等の農業関連事業を含む年間30日以上従事者とする。

農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含む。(3)において同じ。

(注3) 必要に応じて項目を変えずに行を追加すること。

**(3) 女性農業者グループの立ち上げ、グループ活動の開始又は発展のための新たな取組にかかる計画（実績）**

取組区分	①商品等開発 ②先進地視察 ③会員募集・農業体験の受入等にかかる取組
------	------------------------------------

④研修会 ⑤マルシェ開催に向けた取組 ⑥その他								
区分番号 (注1)	時期	内容	実施 回数	参加する 女性農業 者の人数	事業費 (千円)	国庫補助金		備考
計								

(注1) 「取組区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること。

(注2) 必要に応じて項目を変えずに行を追加すること。

#### 【事業成果及び今後の展開】

※第4の(2)「グループの新たな取組」のみ記載

※区分番号に対応するように記入ください。

※どのようにグループ活動の活性化及び今後の活動に繋がるか分かりやすく記入ください。

※できる限り、数値目標を入れてください。

※商品づくりに関しては、翌年度以降の販売事業計画も併せてご記入ください。

区分番号	事業成果、今後の展開

#### 4 本事業を活用した取組計画 (注)

時期	取組内容・回数	備考
	<p>【女性の農業への呼び込み・定着・活躍のための応募団体における取組（既存の取組を含む）】</p> <p>当社では、離職率の低下を狙いとした既存の取組として、1年単位の変形労働時間制や、男女別別トイレ、更衣室、浴室シャワー、休憩室等を導入し、また、露地さつまいも等の芋類の堀取機、いも洗浄機やいも土落とし機を導入し省力化も行ってきました。また、関係機関（農業会議・法人協会）での勉強会に積極的な参加を促し、社内で農業生産部門とレストラン部門と加工部門で部門を超えた商品開発を行うなど、</p>	

	<p>社内外での女性のネットワーク形成に注力しています。そして、女性社員を中心にマルシェの出店や女性社員発案の自社でのマルシェ「さんさんマーケット」の開催や、Instagram等のSNSを活用した発信とネット販売と女性ならではの力を発揮しております。</p> <p>その他、農業インターンシップ（農林水産省の補助事業）の受け入れや（例年5～10名の受け入れをしています）、各種団体（奈良県農業法人協会や奈良県地域農政推進対策連絡協議会や地域の農業者の団体等）からの農場見学や「地域資源を活用した地域活性化の取り組みについて（6次化など）」等の研修を受け入れています。</p> <p><b>【本事業を活用した取組の実施方針】</b></p> <p>葛城山麓農園では、露地のさつまいもやいも類を生産していますが、需要が多く出荷量が追いつかない状況です。また、圃場の確保もすでにできていることから、令和5年から、露地のさつまいもやいも類の生産の規模の拡大を予定しています。農業生産部門では、露地のさつまいもやいも類の生産から収穫を行っています。露地のさつまいもやいも類の生産部門の主に収穫調整にかかる業務においては、現在女性が活躍しており、これを踏まえて、今後露地のさつまいもやいも類の生産の事業拡大にあたり、収穫期が人手不足になる。収穫調整3人の女性を雇用したいと考えています。</p> <p><b>【具体的に実施する取組内容】</b></p> <p>6月・働きやすい環境の整備に向け就業規則の導入の為の社労士等専門家への相談 3回</p> <p>6月・農業インターンシップ（農林水産省の補助事業）の受け入れ 5回</p> <p>6月・地域農業者（農泊推進協議会等で）との情報交換 6回</p> <p>6月10月・女性の呼び込みに向けた農業体験会の開催 2回</p> <p>9月・ハローワークへの求人情報の掲載 1回（8月～10月）</p> <p>翌年9月・ハローワークへの求人情報の掲載 1回（8月～10月）</p>	<p><b>【目標】</b></p> <p>農場見学2件 採用面接等5件</p>
--	---	--

(注) 3の取組を踏まえ、5の目標の達成のために実施する取組内容を具体的に記載する。

#### 5 女性農業者確保の目標 (注)

翌年度末までの女性農業者の新規確保人数 (注)	事業実施年度	1人			
	事業実施翌年度	2人			
	合計	3人			
(女性農業者の新規確保人数の内訳)					
自営農業就業者	0人、	雇用就農者	0人、	アルバイト等	3人

(注) 事業実施年度の翌年度末までの新規確保人数。

(参考)

<b>上記女性農業者確保の目標に係る女性の確保の計画</b> (第4の(1)「施設等確保の取組」のみ記載)
<b>【事業実施年度】</b> (取組予定業務) さつまいも等の生産収穫調整 (採用時期) 令和5年9月 (人数) 1人
<b>【事業実施翌年度】</b> (取組予定業務) さつまいも等の生産収穫調整 (採用時期) 令和6年9月 (人数) 2人

※必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付すること。

※国が必要と求める資料については、求めに応じ、遅滞なく提出しなければならない。